

2021年 入試改革

文科省 入試日程の全体的後ろ倒し、 出題範囲の限定、受験機会確保を検討

全国高等学校長協会にアンケート調査。
「大学入学者選抜実施要項」にて6月中旬に公表

旺文社 教育情報センター 2020年6月1日

コロナ禍の収束の見通しが不透明な状況下、大学入試での対応が求められている。5月29日、萩生田文部科学大臣は会見で、入試日程を全体的に遅らせること、出題範囲を限定することなどについて検討を開始しており、6月中旬に結論を出すと発表した。

●大臣発言の要旨 ※下線と()内の記述は当方

- ◎高校等の臨時休業の長期化、新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが不透明であることにより、多くの受験生が不安を抱えながら大学受験の準備をしていると思います。
- ◎例年、文科省において、入試の日程や方法などを記載した「大学入学者選抜実施要項」を高校・大学関係者等の協議の場における審議を経て6月に策定、公表をしていますが、こうした情報を速やかに周知することは、受験生が抱える不安を解消し、余裕をもって進学準備に取り組むためにも文科省の最重要課題のひとつと認識しています。
- ◎既に各団体からは入試日程等についての個別のヒアリングを行っていますが、不安を抱える受験生に寄り添いながら指導に当たっている現場の教員や高校生等の意向を十分に踏まえ、来年の入試をどうするかを決めていくことが何よりも重要です。
- ◎全国高等学校長協会に対し、「入試日程を全体的に遅らせること」「入試の出題範囲を限定すること」「追試験の活用により、受験機会の確保を図る」などに関するアンケート調査を実施し、昨日(5月28日)、依頼しました。
- ◎アンケート調査の結果も十分に踏まえ、高校・大学関係者の協議の場において、感染症の専門家も交えて議論を行い、6月中旬に「大学入学者選抜実施要項」を策定、公表したいと考えています。

(質疑応答の際)

- ◎個人的には、この間の休校状況を考えると、少し余裕を持たせてあげたいという気持ち。あるいは余裕を持たせられないのであれば、(受験)機会を増やすようなことも含めて、現場の皆さんの声を聞きながら、早急にまとめていきたいと思っています。

萩生田文科大臣は、4月17日の会見で「私案」であることを強調した上で、今年の総合型選抜、学校推薦型選抜について、募集時期を遅らせたい意向を既に示していた。その後、文科省内での検討を経て、高校・大学などへのヒアリングを開始したと見られる。

このたび検討をしている要点は会見によると、次の3点。

- ◎入試日程を全体的に遅らせること
- ◎入試の出題範囲を限定すること
- ◎追試験の活用により、受験機会の確保を図ること

■入試日程(現時点)

- ・総合型選抜＝出願9月以降⇒合格発表11月以降
- ・学校推薦型選抜＝出願11月以降⇒合格発表12月以降（一般選抜試験日10日前まで）
- ・共通テスト＝実施1月16日・17日
- ・一般選抜＝実施2月1日～3月25日⇒合格発表3月31日まで

このなかで、時期の早い総合型選抜、学校推薦型選抜の日程が喫緊の課題となる。新テストに対する不安感から志願者の大幅な増加も想定されている。一方で、もっとも影響力があるのは共通テストの日程だろう。共通テストは、国公立大の共通テストを課す総合型選抜・学校推薦型選抜や一般選抜、私立大の共通テスト利用の選抜と連動している。

新型コロナの感染拡大第2波・第3波が、いつ起こるのか、起こらないのか、正確な予測が困難である以上、時期の早い総合型選抜・学校推薦型選抜はもちろんだが、連動している各入試日程を「全体」として遅らせる案（結果、特例的に来年の入学時期が遅れることも想定）、追試験をどのように設定するか案などを、複数準備しておくことが必要であろう。

長期間にわたる休校措置により、学習進度に、地域や家庭環境などによって差が生じており、また、新型コロナの今後の感染状況次第では再度の休校措置も想定せざるを得ない。出題範囲の限定の有無は、受験生はもちろん、進路指導をする先生方にとっても極めて重要な事項だ。

全国高等学校長協会へのアンケート調査依頼は5月28日に行われたという。今後どれだけのスピードで、どのような結論が出るのか、今年の入試における最重要ポイントとなろう。

コロナ禍により、だれも経験をしたことがない状況下ではあるが、入試で想定される懸念への準備ができるのは大人だけだ。文部科学省には周到に準備された「大学入学者選抜実施要項」の早期の公表を、大学からはわかりやすい告知を期待したい。受験生が勉強に専念できる環境を一刻も早く整えるために。

(2020.6 加納)

※総合型選抜、学校推薦型選抜のコロナ禍による配慮事項は既に、文部科学省より大学等に通知されている。

・当サイト記事「文科省、コロナによる総合型、学校推薦型の配慮事項を通知！」(2020年5月15日)